

国民年金特別会計

○ 国民年金特別会計

(国民年金特別会計法 — 昭36.4.12 法63、国民年金特別会計法施行令 — 昭36.4.12 政 100)

この会計は、「国民年金法」(昭34 法141)に基づき、国民の老齢、障害又は死亡に関して必要な年金の給付等を行う国民年金事業を経営するため、「国民年金特別会計法」に基づいて設置されたものであり、昭和61年度は基礎年金制度創設に伴い、基礎年金に関する経理を区分して明確にする必要があるため新たに基礎年金勘定を設け、国民年金勘定、福祉年金勘定及び業務勘定に区分されている。

◎ 基礎年金勘定

この勘定は、基礎年金事業の収支(業務勘定に係るものを除く。)を経理するもので、基礎年金の給付に要する費用に充てるための国民年金勘定及び厚生保険特別会計年金勘定からの受入金並びに年金保険者たる共済組合等からの拠出金を主な財源として、基礎年金給付費等の支出を行っている。

◎ 国民年金勘定

この勘定は、拠出制国民年金事業の収支(業務勘定に係るものを除く。)を経理するもので、保険料、運用収入及び国庫負担金を主な財源として年金給付等を行っている。

◎ 福祉年金勘定

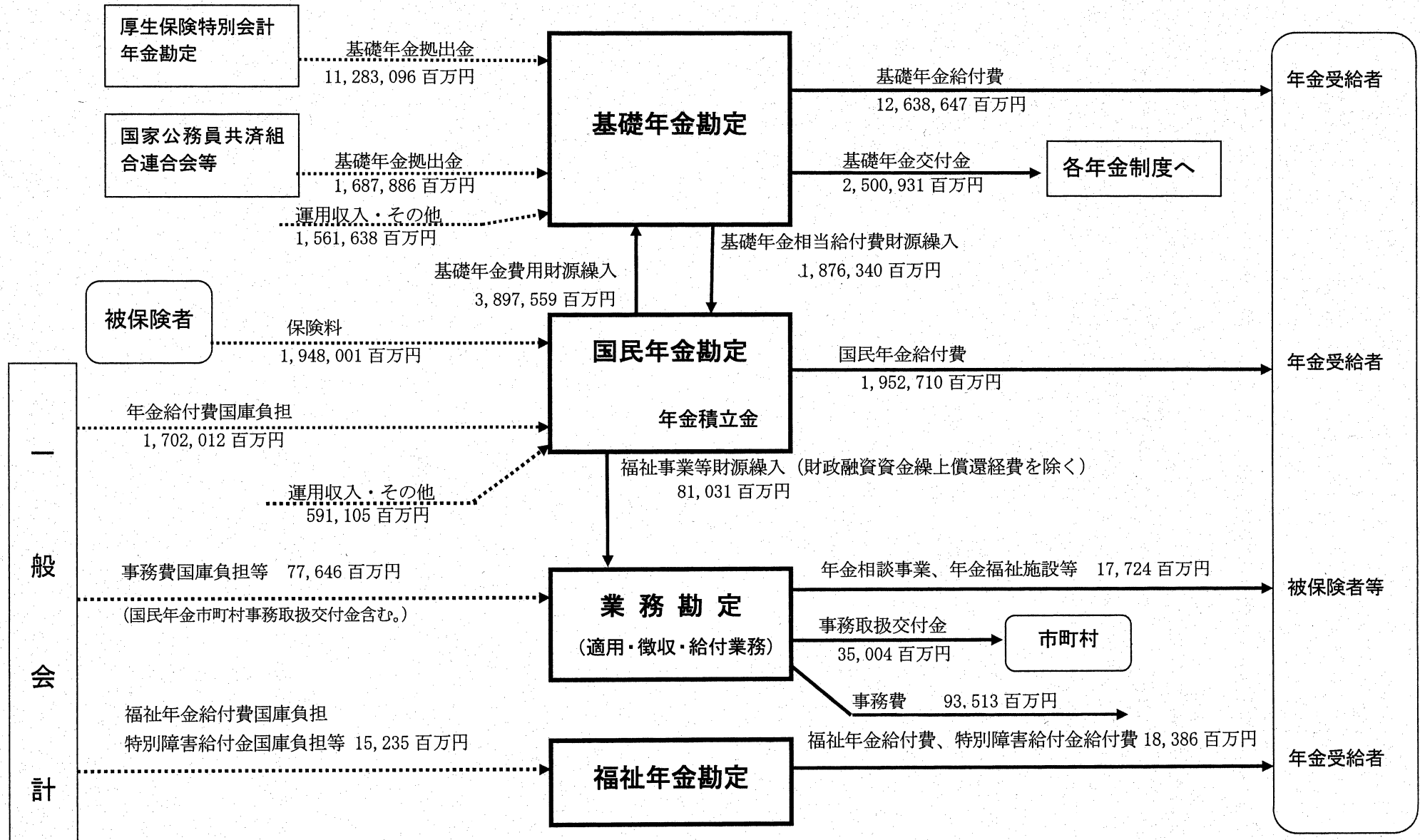
この勘定は、福祉年金事業の収支(業務勘定に係るものを除く。)を経理するもので、国庫負担金を財源として福祉年金及び特別障害給付金の給付を行っている。

◎ 業務勘定

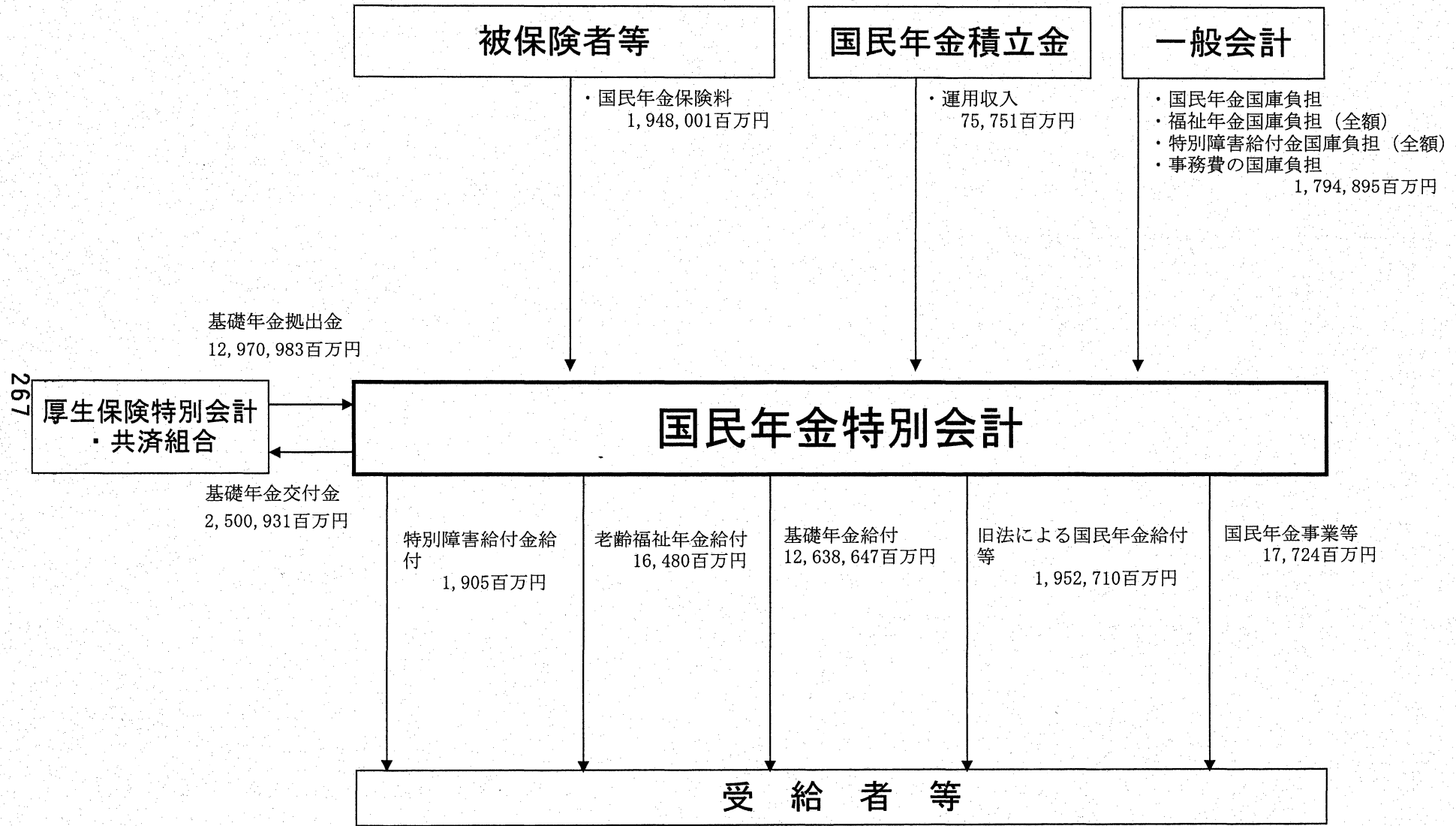
この勘定は、基礎年金、拠出制国民年金及び福祉年金事業における業務取扱い、福祉事業に係る収支を経理するために設けられたものである。

国民年金特別会計の仕組み

(平成 17 年度決算)



国民年金特別会計の仕組み



歳 入 歳 出 決 算 額

1 歳 入

款 ・ 項	歳 入 予 算 額 (円)	徴 収 決 定 済 額 (円)	収 納 済 歳 入 額 (円)	不 納 欠 損 額 (円)	収 納 未 済 歳 入 額 (円)	歳入予算額と収納済 歳入額との差(△は 減) (円)
0100-00 抛 出 金 等 収 入	16,876,806,342,000	16,876,845,922,555	16,876,845,922,555	0	0	39,580,555
0101-00 抛 出 金 等 収 入	16,868,542,438,000	16,868,542,434,484	16,868,542,434,484	0	0	△ 3,516
0102-00 運 用 収 入	8,263,904,000	8,303,488,071	8,303,488,071	0	0	39,584,071
0200-00 雑 収 入						
0201-00 雑 収 入	5,223,645,000	5,448,400,202	4,415,593,350	407,680,028	625,126,824	△ 808,051,650
0300-00 前年度剰余金受入						
0301-00 前年度剰余金受入	749,293,424,000	1,548,919,025,848	1,548,919,025,848	0	0	799,625,601,848
歳 入 合 計	17,631,323,411,000	18,431,213,348,605	18,430,180,541,753	407,680,028	625,126,824	798,857,130,753

2 歳 出								
項	歳出予算額 (円)	前年度繰越額 (円)	予備費使用額 (円)	流用等増減額 (円)	歳出予算現額 (円)	支出済歳出額 (円)	翌年度繰越額 (円)	不用額 (円)
01 基礎年金給付費	12,783,539,352,000	0	0	0	12,783,539,352,000	12,638,647,358,222	0	144,891,993,778
02 基礎年金相当給付費繰入及交付金	4,377,272,230,000	0	0	0	4,377,272,230,000	4,377,272,227,367	0	2,633
03 諸 支 出 金	211,829,000	0	0	0	211,829,000	79,702,205	0	132,126,795
09 予 備 費 (959-..)	470,300,000,000	0	0	0	470,300,000,000	0	0	470,300,000,000
歳 出 合 計	17,631,323,411,000	0	0	0	17,631,323,411,000	17,015,999,287,794	0	615,324,123,206

【参考情報】

歳入に関する情報

「運用収入」の内訳は以下のとおりである。

○ 運用収入

区 分	歳入予算額 (円)	徴収決定済額 (円)	収納済歳入額 (円)	歳入予算額と収納済 歳入額との差 (円)
(項)運用収入				
(目)預託金利子収入	8,263,904,000	8,303,488,071	8,303,488,071	39,584,071
積立金利子収入	8,091,424,000	8,193,858,365	8,193,858,365	102,434,365
余裕金利子収入	172,480,000	109,629,706	109,629,706	△ 62,850,294

2 歳 出									
項	歳 出 予 算 額 (円)	前年 度繰 越額 (円)	予備 費使 用額 (円)	予算総則 の規定に よる経費 増額(円)	流用等増△減額 (円)	歳 出 予 算 現 額 (円)	支出済歳出額 (円)	翌年 度繰 越額 (円)	不 用 額 (円)
01 国民年金給付費	2,041,555,382,000	0	0	0	△ 322,333,000	2,041,233,049,000	1,952,710,848,887	0	88,522,200,113
04 基礎年金勘定へ繰入	3,897,559,416,000	0	0	0	0	3,897,559,416,000	3,897,559,415,230	0	770
02 諸 支 出 金	29,739,381,000	0	0	0	322,333,000	30,061,714,000	29,982,936,309	0	78,777,691
03 福祉施設費等業務勘 定へ繰入	353,119,672,000	0	0	0	0	353,119,672,000	344,271,347,253	0	8,848,324,747
09 予 備 費 (959-…)	31,000,000,000	0	0	0	0	31,000,000,000	0	0	31,000,000,000
歳 出 合 計	6,352,973,851,000	0	0	0	0	6,352,973,851,000	6,224,524,547,679	0	128,449,303,321

歳 入 歳 出 決 算 額						
1 歳 入						
款 ・ 項	歳 入 予 算 額 (円)	徴 収 決 定 済 額 (円)	収 納 済 歳 入 額 (円)	不 納 欠 損 額 (円)	収 納 未 済 歳 入 額 (円)	歳 入 予 算 額 と 収 納 済 歳 入 額 と の 差 (△ は 減) (円)
0100-00 保 険 収 入	5,843,542,821,000	5,612,521,407,991	5,602,107,224,191	37,662,200	10,376,521,600	△ 241,435,596,809
0101-00 保 険 料 収 入	2,186,898,697,000	1,958,416,146,000	1,948,001,962,200	37,662,200	10,376,521,600	△ 238,896,734,800
0102-00 一 般 会 計 より 受 入	1,702,012,646,000	1,702,012,646,000	1,702,012,646,000	0	0	0
0104-00 基 礎 年 金 勘 定 より 受 入	1,876,340,729,000	1,876,340,728,633	1,876,340,728,633	0	0	△ 367
0103-00 運 用 収 入	78,290,749,000	75,751,887,358	75,751,887,358	0	0	△ 2,538,861,642
0500-00 積立金より受入						
0501-00 積立金より受入	453,863,809,000	453,863,809,000	453,863,809,000	0	0	0
0300-00 年 金 資 金 運 用 基 金 納 付 金						
0301-00 年 金 資 金 運 用 基 金 納 付 金	53,658,469,000	59,994,942,409	59,994,942,409	0	0	6,336,473,409
0200-00 雑収入						
0201-00 雑収入	1,908,752,000	1,979,980,615	1,495,269,206	301,530,196	183,181,213	△ 413,482,794
歳 入 合 計	6,352,973,851,000	6,128,360,140,015	6,117,461,244,806	339,192,396	10,559,702,813	△ 235,512,606,194

【参考情報】

1 歳入に関する情報

①「一般会計より受入」の内訳は以下のとおりである。

○ 一般会計より受入

区 分	歳入予算額 (円)	徴収決定済額 (円)	収納済歳入額 (円)	歳入予算額と収納済 歳入額との差 (円)
(項)一般会計より受入				
(目)一般会計より受入	1,702,012,646,000	1,702,012,646,000	1,702,012,646,000	0
基礎年金に要する費用の財源	1,218,576,675,000	1,218,576,675,000	1,218,576,675,000	0
保険料免除期間を有する者に係る老齢基礎年金 に要する費用の財源	94,706,803,000	94,706,803,000	94,706,803,000	0
20歳前障害基礎年金への費用及び福祉年金から 裁定替えされた障害基礎年金・遺族基礎年金の給 付に要する費用の財源	317,998,739,000	317,998,739,000	317,998,739,000	0
旧国民年金の老齢給付費のうちのかさ上げに相 当する額に要する費用の財源	70,730,429,000	70,730,429,000	70,730,429,000	0

②「運用収入」の内訳は以下のとおりである。

○ 運用収入

区 分	歳入予算額 (円)	徴収決定済額 (円)	収納済歳入額 (円)	歳入予算額と収納済 歳入額との差 (円)
(項)運用収入				
(目)預託金利子収入	78,290,749,000	75,751,887,358	75,751,887,358	△ 2,538,861,642
積立金利子収入	78,273,966,000	75,739,061,955	75,739,061,955	△ 2,534,904,045
余裕金利子収入	15,665,000	12,825,403	12,825,403	△ 2,839,597

2. 歳出に関する情報

「国民年金給付費」の内訳は以下のとおりである。

○ 国民年金給付費

区 分	歳出予算額 (円)	支出済歳出額 (円)	不用額 (円)
(項)国民年金給付費			
(目)国民年金給付費	2,041,555,382,000	1,952,710,848,887	88,522,200,113
(再掲)基礎年金勘定からの受入(みなし基礎年金給付財源)による国民年金保険給付費	1,876,340,729,000	1,876,340,728,633	367

3. 一般会計の負担・補助の繰延べに関する情報

平成6年度及び平成7年度の国庫負担繰入特例措置分は、4,454億円である。

【参考情報】

1 歳入に関する情報

①「一般会計より受入」の内訳は以下のとおりである。

○ 一般会計より受入

区 分	歳入予算額 (円)	徴収決定済額 (円)	収納済歳入額 (円)	歳入予算額と収納済 歳入額との差 (円)
(項)一般会計より受入				
(目)一般会計より受入	1,702,012,646,000	1,702,012,646,000	1,702,012,646,000	0
基礎年金に要する費用の財源	1,218,576,675,000	1,218,576,675,000	1,218,576,675,000	0
保険料免除期間を有する者に係る老齢基礎年金 に要する費用の財源	94,706,803,000	94,706,803,000	94,706,803,000	0
20歳前障害基礎年金への費用及び福祉年金から 裁定替えされた障害基礎年金・遺族基礎年金の給 付に要する費用の財源	317,998,739,000	317,998,739,000	317,998,739,000	0
旧国民年金の老齢給付費のうちのかさ上げに相 当する額に要する費用の財源	70,730,429,000	70,730,429,000	70,730,429,000	0

②「運用収入」の内訳は以下のとおりである。

○ 運用収入

区 分	歳入予算額 (円)	徴収決定済額 (円)	収納済歳入額 (円)	歳入予算額と収納済 歳入額との差 (円)
(項)運用収入				
(目)預託金利子収入	78,290,749,000	75,751,887,358	75,751,887,358	△ 2,538,861,642
積立金利子収入	78,273,966,000	75,739,061,955	75,739,061,955	△ 2,534,904,045
余裕金利子収入	15,665,000	12,825,403	12,825,403	△ 2,839,597

2. 歳出に関する情報

「国民年金給付費」の内訳は以下のとおりである。

○ 国民年金給付費

区 分	歳出予算額 (円)	支出済歳出額 (円)	不用額 (円)
(項)国民年金給付費			
(目)国民年金給付費	2,041,555,382,000	1,952,710,848,887	88,522,200,113
(再掲)基礎年金勘定からの受入(みなし基礎年金給付財源)による国民年金保険給付費	1,876,340,729,000	1,876,340,728,633	367

3. 一般会計の負担・補助の繰延べに関する情報

平成6年度及び平成7年度の国庫負担繰入特例措置分は、4, 454億円である。

歳 入 歳 出 決 算 額						
1 歳 入						
款 ・ 項	歳 入 予 算 額 (円)	徴 収 決 定 済 額 (円)	収 納 済 歳 入 額 (円)	不 納 欠 損 額 (円)	収 納 未 済 歳 入 額 (円)	歳 入 予 算 額 と 収 納 済 歳 入 額 と の 差 (△ は 減) (円)
0100-00 他 会 計 より 受 入						
0101-00 一 般 会 計 より 受 入	25,667,660,000	15,235,974,234	15,235,974,234	0	0	△ 10,431,685,766
0200-00 雑 収 入						
0201-00 雑 収 入	32,518,000	208,160,414	40,565,069	154,661,294	12,934,051	8,047,069
0300-00 前年度剰余金受入						
0301-00 前年度剰余金受入	2,432,858,000	6,018,061,895	6,018,061,895	0	0	3,585,203,895
歳 入 合 計	28,133,036,000	21,462,196,543	21,294,601,198	154,661,294	12,934,051	△ 6,838,434,802

2 歳 出									
項	歳出予算額 (円)	前年度繰越額 (円)	予備費 使用額 (円)	予算総則 の規定に よる経費 増額(円)	流用等 増△減 額 (円)	歳出予算現額 (円)	支出済歳出額 (円)	翌年度繰越額 (円)	不 用 額 (円)
01 福祉年金給付費	18,083,006,000	3,605,079,376	0	0	0	21,688,085,376	16,480,781,612	2,867,295,789	2,340,007,975
03 特別障害給付金 給付費	9,807,030,000	0	0	0	0	9,807,030,000	1,905,503,678	0	7,901,526,322
02 諸 支 出 金	6,000,000	0	0	0	0	6,000,000	0	0	6,000,000
09 予 備 費 (959--..)	237,000,000	0	0	0	0	237,000,000	0	0	237,000,000
歳 出 合 計	28,133,036,000	3,605,079,376	0	0	0	31,738,115,376	18,386,285,290	2,867,295,789	10,484,534,297

【参考情報】

歳入に関する情報

「一般会計より受入」は以下のとおりである。

○ 一般会計より受入

区 分	歳入予算額 (円)	徴収決定済額 (円)	収納済歳入額 (円)	歳入予算額と収納済 歳入額との差 (円)
(項)一般会計より受入				
(目)一般会計より受入	25,667,660,000	15,235,974,234	15,235,974,234	△ 10,431,685,766
老齢福祉年金の給付に要する費用の財源	15,713,630,000	13,330,015,506	13,330,015,506	△ 2,383,614,494
特別障害給付金の給付に要する費用の財源	9,954,030,000	1,905,958,728	1,905,958,728	△ 8,048,071,272

歳入歳出差(歳計剰余金)に関する情報

「歳計剰余金」は以下のとおりである。

区 分	金 額 (円)
収納済歳入額(a)	21,294,601,198
支出済歳出額(b)	18,386,285,290
歳入歳出差引き(=歳計剰余金)(c=a-b)	2,908,315,908
歳出の翌年度繰越額(d)	2,867,295,789
剰余金(c-d)	41,020,119

歳 入 歳 出 決 算 額						
1 歳 入						
款 ・ 項	歳 入 予 算 額 (円)	徴 収 決 定 済 額 (円)	収 納 済 歳 入 額 (円)	不 納 欠 損 額 (円)	収 納 未 済 歳 入 額 (円)	歳 入 予 算 額 と 収 納 済 歳 入 額 と の 差 (△は減) (円)
0100-00 他 会 計 より 受 入						
0101-00 一 般 会 計 より 受 入	77,846,931,000	77,646,931,000	77,646,931,000	0	0	△ 200,000,000
0300-00 他 勘 定 より 受 入						
0301-00 国 民 年 金 勘 定 より 受 入	353,119,672,000	344,271,347,253	344,271,347,253	0	0	△ 8,848,324,747
0400-00 雑 収 入						
0401-00 雑 収 入	61,241,000	512,408,796	455,336,506	1,450	57,070,840	394,095,506
0500-00 前 年 度 剰 余 金 受 入						
0501-00 前 年 度 剰 余 金 受 入	1,371,577,000	2,611,534,818	2,611,534,818	0	0	1,239,957,818
歳 入 合 計	432,399,421,000	425,042,221,867	424,985,149,577	1,450	57,070,840	△ 7,414,271,423

2 歳 出								
項	歳出予算額 (円)	前年度繰越額 (円)	予備費使用額 (円)	流用等 増△減額 (円)	歳出予算現額 (円)	支出済歳出額 (円)	翌年度 繰越額 (円)	不用額 (円)
01 業務取扱費	139,055,220,000	0	0	0	139,055,220,000	128,196,714,549	0	10,858,505,451
02 施設整備費	543,154,000	0	0	0	543,154,000	321,261,540	0	221,892,460
05 福祉施設費	23,024,470,000	0	0	0	23,024,470,000	17,103,123,866	0	5,921,346,134
06 年金資金運用基金 出資	2,769,595,000	0	0	0	2,769,595,000	621,282,000	0	2,148,313,000
07 財政融資資金繰上償 還等資金	266,806,982,000	0	0	0	266,806,982,000	263,240,247,253	0	3,566,734,747
09 予備費 (959-...)	200,000,000	0	0	0	200,000,000	0	0	200,000,000
歳出合計	432,399,421,000	0	0	0	432,399,421,000	409,482,629,208	0	22,916,791,792

【参考情報】

歳入に関する情報

①「国民年金勘定より受入」の内訳は以下のとおりである。

○ 国民年金勘定より受入

区 分	歳入予算額 (円)	徴収決定済額 (円)	収納済歳入額 (円)	歳入予算額と収納済 歳入額との差 (円)
(項)国民年金勘定より受入				
(目)国民年金勘定より受入	353,119,672,000	344,271,347,253	344,271,347,253	△ 8,848,324,747
国民年金事業の福祉施設に要する費用の財源	79,462,979,000	74,935,745,000	74,935,745,000	△ 4,527,234,000
年金資金運用基金への出資金・交付金財源	273,656,693,000	269,335,602,253	269,335,602,253	△ 4,321,090,747

②「前年度剰余金受入」は、「一般会計より受入」と合わせて、歳出の「業務取扱費」の一部の財源に充てている。